

「甲賀市第4次 障がい者基本計画」

第8期 障がい福祉計画・第4期 障がい児福祉計画

策定のためのアンケート調査のお願い

本調査は、「甲賀市第4次 障がい者基本計画」及び「第8期 障がい福祉計画・第4期 障がい児福祉計画」の策定にあたって、障がい者関係団体の皆さまの、活動に関する現状や課題、今後の方向性、障がい福祉施策についてのご意見等を把握し、計画策定の基礎資料とさせていただくものです。

お一人のご意見ではなく、貴団体の皆さまのお考え等を含め、総体的な現状をお聞かせください。

お忙しいところ誠に恐れ入りますが、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和7年12月

甲賀市長 岩永 裕貴

記入にあたってのお願い

■調査票の記入方法

1. それぞれ該当する項目をご記入ください。
2. 質問に対するご意見がない場合は、その欄は空白のままにしてください、「なし」とお書きください。
3. 記入に代えて、参考資料を添付いただいても結構です。
4. 本調査票は、マイクロソフト Word で作成しています。メールで回答いただける場合は、様式データを送付いたしますのでご連絡ください。

■調査票の返送方法

記入後は、令和8年1月9日（金曜日）までに、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れ、郵便ポストに投函していただくか、メールで返送してください。

このアンケートについてのお問い合わせ先

甲賀市 健康福祉部 障がい福祉課 施策推進係

電話：0748-69-2161 FAX：0748-63-4085

E-mail：koka10253800@city.koka.lg.jp

はじめに、貴団体の概要についてお聞きします。

だんたい そしき めいしやう 団体（組織）の名称	
せつりつねんがっぴ 設立年月日	_____年_____月_____日
かいいんすう 会員数	ぜんたい _____ 名 （うち甲賀市在住 _____ 名）
かいいん ねんれいこうせい 会員の年齢構成	※甲賀市在住者のみについて記入ください 18歳未満 _____ 人 18歳～40歳 _____ 人 41歳～64歳 _____ 人 65歳以上 _____ 人
せつりつもくてき 設立目的	
きにゆうしゃしめい ご記入者氏名	し 氏 めい 名 _____ れんらくさき 連絡先 でんわばんごう (電話番号) _____

問1 団体としてどのような取り組みをされていますか。また、今後の取り組みや検討していることはどのようなことですか。

1. 人材確保、育成の仕組みづくり
2. ICT、DXの導入による業務効率化
3. 地域内外との連携強化
4. 個別支援計画の高度化
5. 就労支援の多様化
6. 地域生活支援、グループホームの充実
7. 障がいのある方の社会参加促進
8. 災害時の支援体制の整備
9. 財源の多様化
10. 当事者での学習の機会の提供
11. その他（ ）
12. 特に検討している取り組み等はない

問2 活動や運営にあたって、課題となっていることはどのようなことですか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 人材の確保が難しい
2. 活動の目的や方向性があいまい
3. 活動に必要な情報の入手が難しい
4. 活動のPRや情報発信、市民への周知が難しい
5. メンバーの高齢化（若い人が少ない）
6. リーダー（後継者）が育たない
7. 他の団体と交流する機会が乏しい
8. 活動場所（拠点）の確保が難しい
9. 活動資金の確保が難しい
10. 活動に必要な情報や専門知識が不足している（適当な相談者がいない）
11. その他（ ）
12. 特に困っていることはない

問2-1 問2で○をつけた課題について、今後、課題を解決していくにはどうすればいいと思いますか。○を付けた番号を左枠に記入し、それぞれ解決策をご記入ください。

番号	解決策

問3 地域や他の団体との関わりの状況及び連携することの必要性について、どのようにお考えですか。また、貴団体が活動するうえで、他の団体に協力してほしいことはありますか。

問4 次の各分野におけるご意見をお聞きます。

- ※ 貴団体と直接関係しない質問についても、甲賀市全体に関係するご意見として、できる限り、ご記入いただくようお願いいたします。
- ※ ご記入が難しい項目については、ご記入いただかなくても構いません。
- ※ すべてのご意見の集約を行いますので、できる限り簡潔にご回答ください。

(1) 地域で安心して暮らすことができる相談支援体制の推進

障がいのある人が、障がいや生活の困りごとについて気軽に相談するために、どのようなことが必要だと思いますか。また、貴団体としてできることがあれば教えてください。

(2) 障^{しょう}がいのあるこ^こどもへの^{けいぞくてき}継続^{しえん}的な支援

こ^こどもの^{はつたつ}発達^{こそだ}や^{しえん}子育て^{しえん}支援^{しえん}のために、どのようなことが必要^{ひつよう}だと思^{おも}いますか。また、貴^き団^{だん}体^{たい}としてできることがあれば^{おし}教えてください。

(3) 障^{しょう}がいのある人^{ひと}の^{ちいきせいかつ}地域^う生活^{ざら}の^{じりつせいかつ}受け皿^{しえん}づくりと^{しえん}自立^{しえん}生活^{しえん}への支援

障^{しょう}がいのある人^{ひと}が^{ちいき}地域^{せいかつ}で生活^{しえん}していくためには、どのような支援^{しえん}（^{ちいき}地域^うでの^{ざら}受け皿^{ざいたくいりょう}、在宅^{ざいたくいりょう}医療^{ざいたくいりょう}や^{ふくし}福祉^{ふくし}サービスの^{じゅうじつ}充^{じゅうきよ}実^{かくほ}、住^{じゅう}居^じの^{かくほ}確^{かくほ}保^{かくほ}など）が^{ひつよう}必要^{ひつよう}と思^{おも}いますか。また、貴^き団^{だん}体^{たい}としてできることがあれば^{おし}教えてください。

(4) 障^{しょう}がいのある人^{ひと}が^{ちいき}地域^{はたら}で働^{かんきょう}ける環^{かんきょう}境^{かんきょう}づくり

障^{しょう}がいのある人^{ひと}が^{はたら}働^{はたら}くためには、どのような取^{とり}組^くみや^{しえん}支援^{しえん}が^{ひつよう}必要^{ひつよう}だと思^{おも}いますか。また、貴^き団^{だん}体^{たい}としてできることがあれば^{おし}教えてください。

(5) 障がいのある方に関わらず情報格差のないまちづくり

令和3年10月1日に甲賀市手話言語及び情報・コミュニケーション促進条例が施行され4年が経過しましたが、日常生活等で変化を感じることはありますか。

障がい者の情報アクセスとコミュニケーションの権利が保障される社会の実現に向けて、何が必要だと考えますか。また、日常生活や外出時に不便に感じていることや配慮が必要なことは何ですか。また、貴団体としてできることがあれば教えてください。

(6) 障がいのある方に関わらず誰もが人権尊重されるまちづくり

障がいのある人への市民の理解を深めるために、何が必要だと考えますか。また、貴団体としてできることがあれば教えてください。

(7) 誰もが安心できるバリアのない快適なまちづくり

障がいのある人が、地域や社会に気軽に安心して参加するために、市や地域社会にどのようなことを期待しますか。また、貴団体としてできることがあれば教えてください。

問5 市や福祉に関する情報をどのように入手していますか。【〇はいくつでも】

- | | |
|-----------------------------|--------------------|
| 1. テレビ、新聞、ラジオ | 2. 市の広報紙（広報「こうか」） |
| 3. ケーブルテレビ | 4. 携帯電話 |
| 5. スマートフォン | 6. パソコン・タブレット |
| 7. SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス） | 8. 学校や事業所のお知らせ |
| 9. 障がいのある友人・知人 | 10. 市役所や市民センターに尋ねる |
| 11. 家族や知人 | 12. FAX |
| 13. その他（ ） | |

今後充実してほしい施策等についてお聞きます。

問6 障がいのある人もない人も、住み慣れた地域で、自分らしく生きることができる「まち」になるために、今後充実してほしい施策などについて、自由にご記入ください。

問7 市の障がい福祉施策に関して、ご意見、ご要望がありましたら自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。